

公共事業再評価調査

所管課： 道路街路課

|  |  |              |                       |          |       |
|--|--|--------------|-----------------------|----------|-------|
| 1 事業概要<br><br>(整備目的)   | 事業名：一般県道宜野湾南風原線(喜屋武)道路改築事業   |              |                       |          |       |
|  | 事業種別：一般県道改築事業  | 事業主体：沖縄県     | 当初事業期間：H22～H30        |          |       |
|  | 事業箇所：南風原町  | 根拠法令：道路法     | 事業期間：(H22～H34) H22～R8 |          |       |
|  | 総事業費(百万円)：5,381  | 費用内訳：補助 9/10 | 事業量：L=0.9km, W=28.0m  |          |       |
| 一般県道宜野湾南風原線は、一般県道宜野湾西原線との交差点(真栄原交差点)を起点とし、国道329号兼城交差点を経て、主要地方道南風原知念線との交差点(旧陸軍病院壕跡)を終点とする延長約7.9kmの路線である。<br>このうち、喜屋武区間は、現在整備中の南部東道路とを連結する重要な区間であり、当該区間の4車線拡張整備により、那覇市及び周辺市町から平成18年4月に開院した「沖縄県立南部医療センター・こども医療センター」へのアクセス性向上を図るものである。 |  |              |                       |          |       |
| 2 再評価該当項目  | <input checked="" type="checkbox"/> ① 事業採択後10年間を経過 <input type="checkbox"/> ② 事業採択後5年間を経過して未着手<br><input type="checkbox"/> ③ 再評価後一定期間(5年)を経過 <input type="checkbox"/> ④ 事業の中止 <input type="checkbox"/> ⑤ その他( )  |              |                       |          |       |
| 3 再評価に至った主な要因<br><br>(具体的理由)   | <input type="checkbox"/> ① 用地取得の困難 <input type="checkbox"/> ② 調査・設計の困難 <input type="checkbox"/> ③ 事業の拡大 <input checked="" type="checkbox"/> ④ 予算の確保<br><input type="checkbox"/> ⑤ 手続き・法令の問題 <input type="checkbox"/> ⑥ 他事業との関係 <input type="checkbox"/> ⑦ 整備効果の問題<br><input type="checkbox"/> ⑧ 当初計画が長期間 <input checked="" type="checkbox"/> ⑨ その他(関係機関との協議)                                     |              |                       |          |       |
| ・毎年予算の確保が厳しいため、事業の進捗に影響が出ている。<br>・南風原町管理の都市公園である黄金森公園と隣接しており、管理や施工区分等について南風原町との協議及びそれに起因する修正設計に時間を要した。   |  |              |                       |          |       |
| 4 事業の進捗状況<br><br>(H31.3時点)   | 項目   | 事業費(百万円)     | 整備(km)                | 用地取得(千㎡) |       |
| 計画   |  | 5,381        | 0.9                   | 26.8     |       |
| 実施済  |  | 1,588        | 0.0                   | 5.3      |       |
| 率  |  | 30%          | 0%                    | 20%      |       |
| 5 事業効果の評価指標<br><br>(検討年50年)<br>(基準年H31(R1))<br>(単位:百万円)  | ① 走行時間短縮   | 15,090       |                       | ① 事業費    | 4,944 |
|  | ② 走行経費低減   | 1,500        |                       | ② 維持管理費  | 100   |
|  | ③ 交通事故減少   | 250          |                       |          |       |
|  | 総便益  | 16,840       |                       | 総費用      | 5,044 |
|  | 基準年換算(B)   | 5,687        |                       | 基準年換算(C) | 4,760 |
| 費用便益比 (B/C) = 5,687 / 4,760 = 1.19   |  |              |                       |          |       |
| 6 事業を巡る状況の変化   | ① 社会・経済：平成21年11月にオープンした「南風原町立南風原文化センター」や平成23年10月にオープンした「南風原町立中央公民館」を拠点に、ホール・図書館・研修室を利用した地域の文化活動・学習活動が活発である。また、隣接する黄金森公園内の「沖縄陸軍病院南風原壕群」を活用した文化・平和学習の拠点として、県内・国内・海外からの観光振興への活用も期待されている。<br>・当路線は、平成23年度から事業を実施している南部東道路と接続され、一体となって活用されることにより、南城市及び八重瀬町から「沖縄県立南部医療センター・こども医療センター」へのアクセス性向上が図られる。<br>② 地元・自治体：土木建築部と南部市町村との行政懇談会(令和元年5月)において、南風原町から早期整備の要望がある。<br>③ 利害関係者：現時点で事業反対や単価不満等の難航地権者はいない。 |              |                       |          |       |
| 7 事業の必要性・効率性   | ① 事業の必要性・緊急性・有効性など：<br>当路線へアクセスする前後の路線は4車線で整備済みまたは整備予定であるが、当路線がボトルネックとなっており、円滑かつ安全な交通が阻害されている状況であるため、早急に整備を進める必要がある。<br>また、当路線の終点側では、平成23年度に南部東道路が事業化されており、沖縄本島南部地域における産業・観光等の振興及び活性化を図るためにも、一体的整備により迅速な事業効果の発現を図る必要がある。<br>② 事業の効率性(代替案等の可能性やコスト削減)：<br>用地買収が20%という状況ではあるが、南部東道路と連結する予定であること、また難航地権者もおらず、一部の地権者からは早期の買収要望もあるため、現計画を継続して実施することが効率的である。<br>③ 事業効果の発現状況：<br>事業効果は発現されていない。         |              |                       |          |       |
| 8 今後の対応・見直し  | ① 事業計画等：現計画どおり事業を進め、令和8年度の完成を目指す。<br>② 対住民関係：地権者や地域住民に対して整備の必要性を丁寧に説明し粘り強く用地交渉を進め、用地取得に取り組む。<br>③ 執行体制等：現在の体制で取り組む。  |              |                       |          |       |
| 9 対応方針   | <input checked="" type="checkbox"/> ① 事業継続(現計画) <input type="checkbox"/> ② 事業継続(見直し) <input type="checkbox"/> ③ 事業の中止  |              |                       |          |       |